

気候情報

2018年8月の日本の天候

- 東・西日本は、気温がかなり高かった
- 西日本日本海側は、降水量がかなり少なく日照時間がかなり多かった
- 北・東日本日本海側と沖縄・奄美は、降水量がかなり多かった

8月の天気概況

東・西日本は、上・下旬を中心に晴れて気温が顕著に上昇した日が多かったため、月平均気温がかなり高かった。特に西日本日本海側では高気圧に覆われて晴れた日が多く、湿った気流の影響を受けにくかったため、月降水量がかなり少なく、月間日照時間がかなり多かった。

上旬：東・西日本は晴れて気温が顕著に上昇した日が多かった。沖縄・奄美は、旬のはじめは台風第12号の通過により曇りや雨で、その後は高気圧に覆われて広く晴れた。

旬平均気温は、東・西日本ではかなり高く、沖縄・奄美は高かった。北日本は平年並だった。

旬降水量は、西日本日本海側ではかなり少なく、西日本太平洋側は少なかった。一方、北日本は多く、東日本と沖縄・奄美は平年並だった。

旬間日照時間は、西日本日本海側ではかなり多く、北日本日本海側と東・西日本太平洋側は多かった。北日本太平洋側と東日本日本海側および沖縄・奄美は平年並だった。

中旬：北日本は、秋雨前線や低気圧の影響で曇りや雨の日が多かった。旬前半は東・西日本では引き続き気温が顕著に高かった。深い気圧の谷が通過した後の旬後半は、大陸から東進した冷涼な高気圧に覆われて全国的に気温が平年を下回る日が多かった。

旬平均気温は、北・東日本と沖縄・奄美では低く、西日本は平年並だった。

旬降水量は、北日本と沖縄・奄美ではかなり多く、東日本日本海側は多かった。一方、西日本日本海側は少なく、東・西日本太平洋側は平年並だった。

旬間日照時間は、東・西日本日本海側では多かった。一方、北日本日本海側と沖縄・奄美は少なかった。北・東・西日本太平洋側は平年並だった。

下旬：北日本は秋雨前線や低気圧の影響を受けやすく、日本海側を中心に曇りや雨の日が多かった。東・西日本は高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、台風第19・20号や秋雨前線の影響で曇りや雨の日もあった。

旬平均気温は、東・西日本ではかなり高かった。北日本と沖縄・奄美は平年並だった。

旬降水量は、東日本日本海側ではかなり多く、北日

本日本海側と西日本太平洋側では多かった。北・東日本太平洋側と西日本日本海側および沖縄・奄美は平年並だった。

旬間日照時間は、北日本日本海側ではかなり少なく、北日本太平洋側は少なかった。一方、東日本太平洋側と西日本は多く、東日本日本海側と沖縄・奄美は平年並だった。

8月の気候統計

月平均気温：東・西日本でかなり高かった。北日本と沖縄・奄美では平年並だった。

月降水量：東・北日本日本海側と沖縄・奄美でかなり多く、北日本太平洋側で多かった。一方、西日本日本海側ではかなり少なかった。東・西日本太平洋側では平年並だった。

月間日照時間：西日本でかなり多く、東日本太平洋側で多かった。一方、北日本日本海側では少なかった。北日本太平洋側と東日本日本海側および沖縄・奄美では平年並だった。

(気象庁観測部情報管理室)

8月の記録(1位更新のみ)

- ・月平均気温高い方から(°C)
佐賀 30.1 熊本 30.1 など6地点
- ・月降水量多い方から(mm)
新庄 652.5 酒田 553.0
- ・月降水量少ない方から(mm)
萩 2.0 山口 23.5
- ・月間日照時間多い方から(h)
日田268.4

2018年8月の平年差(比)図

